

2021年11月11日

各位

会社名 株式会社テイクアンドギヴ・ニーズ
 代表者名 代表取締役社長 岩瀬 賢治
 (コード番号：4331 東証第一部)
 本店所在地 東京都品川区東品川二丁目3番12号
 問合せ先 取締役 谷田 昌広
 TEL：03-3471-6806

新市場区分の上場維持基準の適合に向けた計画書について

当社は、2022年4月に予定される株式会社東京証券取引所の市場区分の見直しに関して、本日プライム市場を採択する申請書を提出いたしました。当社は移行基準日時点（2021年6月30日）において、当該市場の上場維持基準を満たしておりませんが、移行基準日時点で未適合であった項目については、下記のとおり、本日現在における当社試算で「適合済み」となっていると考えております。プライム市場の上場維持基準各項目について現時点の当社数値を維持向上するための方針に関しては、下記「3. 更なる企業価値向上に向けた取組内容」にて記載しております。

記

1. 移行基準日時点（2021年6月30日）における当社の上場維持基準の適合状況

当社の移行基準日時点におけるプライム市場の上場維持基準への適合状況は、以下のとおりとなっており、「流通株式時価総額」についてのみ、基準を満たしていませんでした。

	株主数 (人)	流通株式数 (単位)	流通株式 時価総額 (億円)	流通株式比率 (%)	売買代金 (億円)
当社の状況 (2021年6月30日時点)	4,814	87,976	79.39	67.3	1.4
上場維持基準	800	20,000	100	35.0	0.2
計画書に記載の項目	—	—	●	—	—

2. 本日現在における当社試算による適合状況

新型コロナ影響により、当社の主力事業であるウェディング業界は、大幅な打撃を受けました。2019年12月末終値1,248円であった株価は、2020年12月末終値554円まで下落し、東証判定の基準株価（2021年4月から6月の最終価格平均値）は、902.4円でした。しかしながら、業績が徐々に回復すると共に、足元2021年10月末日時点では1,241円と、株価も回復傾向にあります。

加えて、東証判定では流通株式とみなされていなかった事業法人株式に関して、一部株主から純投資保有である旨の申告を受け、売買実績も確認できたため、当該株主から関東財務局へ大量保有報告書の提出等、適切な手続きを進めていただいております。移行後の判定時点において東証が適当と認めた場合には、当該事業法人株式は流通株式として取り扱われる見込みです。株価の回復、及び適切な手続き後の流通株式数当社試算によると、以下の通り、上場維持基準を充たしております。

（現在の状況 当社試算）

	株主数 (人)	流通株式数 (単位)	流通株式 時価総額 (億円)	流通株式比率 (%)	売買代金 (億円)
当社の状況 (2021年9月30日時点)	4,590	102,936 ※ ¹	105.87 ※ ²	78.8	1.4
上場維持基準	800	20,000	100	35.0	0.2
達成状況	達成	達成	達成	達成	達成

※¹ 大量保有報告書等、適切な手続きが完了した場合の流通株式数見込み

※² 計算に用いた株価は、2021年7月から9月の最終価格平均値1,028.6円

3. 更なる企業価値向上に向けた取組内容

（課題と基本方針）

既述の通り、当社の課題は新型コロナ影響によって大幅に下落した株価に伴う流通株式時価総額でしたが、業績の回復と共に株価は回復し、現時点の当社試算ではプライム市場の上場維持基準を充たしております。加えて、当社の各種数値をより一層向上できるよう、以下を進めております。

（取組内容）

新型コロナ影響中に体質改善した効果を維持し、今後の企業価値向上へ継続的に寄与させます。

- 1) 新型コロナ影響前から業績が低迷し、2020年3月末時点で赤字を計上していた海外リゾートウェディング事業は2020年9月に売却し、収益性の回復を図りました。
- 2) 新型コロナを契機とした構造改革による販管費圧縮により、2022年3月期2四半期累計の販管費は、新型コロナ前の一昨年同時期比で19.9%削減できております。

より長期的な企業価値向上に向けては、新型コロナ影響の収束が見えた段階で「長期経営方針 EVOL2027」を刷新し、改めて長期経営方針を開示予定であります。これらにより、継続的にプライム市場の上場維持を図って参ります。

以 上